

情報公開文書

研究の名称	術前外来の実態と病棟との連携に関する研究
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人富山大学
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学学術研究部医学系 成人看護学2講座 教授 安田 智美
研究の概要	<p>【研究対象者】 消化器疾患、心臓疾患、肺疾患の手術を受ける患者と関わる外来看護師 周術期センターに所属する看護師 消化器疾患、心臓疾患、肺疾患の手術を受ける患者が入院する病棟看護師 上記に該当する看護師歴3年目以上で、配属されて1年以上が経過した看護師を対象とします。</p> <p>【研究の目的・意義】 本研究の目的は、術前外来の実態と術前患者に対するチーム医療・多職種連携の状況や外来と病棟との連携状況を明らかにすることです。 これにより、術前患者や家族を取り巻くチーム医療や多職種連携の状況を明らかにし連携の体制づくりに向けた示唆を得ることができると考えております。</p> <p>【研究の方法】 総手術件数3000件以上の急性期病院で無作為抽出を行って、消化器疾患、心臓疾患、肺疾患の手術を行っている施設を対象とし、質問紙調査を行います。</p> <p>【研究期間】 2022年12月16日 ~ 2025年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会での発表を予定しています。なお、発表に際しては個人を特定できる情報は一切公表いたしません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	(1) 対象者の基本属性、所属先における看護の現状について 18項目 (2) 術前外来の実態 16項目 (3) 日本語版多職種連携協働評価スケール(AITCS-J) 他機関への試料・情報の提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学学術研究部医学系 成人看護学2講座 教授 安田 智美
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学学術研究部医学系 成人看護学2講座 教授 安田 智美
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7428 E-mail m2161103@ems.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学大学院医学薬学教育部